

FirstGlobal メッセージ

siesta

2013.12月号 vol.127

*シエスタとは、スペイン語で『昼寝』の意味です。
リラックスしながらお読み下さい。

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

多事争論

今回は、このところメディアを通して見たニュースや記事などについて感じたことを列挙させていただきます。

「お・も・て・な・し」でせっかく2020年の東京五輪を招致できたのに、徳洲会グループの強制捜査のとばっちり（自業自得かもしれませんが）を受けて、東京都の猪瀬知事が窮地に立たされています。記者会見での発言が二転三転していて、見てもかわいそうになりますが、目の動きも興味深いです。記者からの、現金の受け渡し場所はどこか？誰とやり取りしたのか？借用書はあるのか？などの質問を受けて回答を考えていた時、だいたい右上を見えています。あくまで一般論ですが、人間のクセとして、これは何かを思い出そうとしているのではなく、何かを考えている、つまりウソを考えている目の動きです。ただ、知事が右利きか左利きかによって、話は変わりますが。

NHKの「プロフェッショナルの流儀」という番組で宮崎駿監督が言っていました。「世の中の大事なことはめんどくさい。」戦争をテーマにした『風立ちぬ』を完成させて引退宣言をされていましたが、あんなに細部にこだわって作り上げたものが、人々の共感を得ないわけがないと感じます。はたして、自身が眼前のことにそこまで徹底してこだわりを持ってやっているか？と考えさせられました。

最後にペットとの共生住宅を専門に設計する世界でも珍しい一級建築士の廣瀬慶二さんがおっしゃるには、ペットの無駄吠えや噛み癖、家の破壊などの問題行動の大半は実は飼い主に問題があるとのこと。「よく話し合って飼い主さんにそれを自覚してもらい、同時にペットの生活パターンにあった空間を構築する。もっと勉強し、犬や猫の行動の意味をちゃんと理解して、賢い飼い主になってほしい。」この文章の中の「飼い主」を「経営者（管理職）」、「ペット」を「従業員」と置き換えると自社のことと全く同じになりませんか？クスッと笑ってしまったのは私だけでしょうか？

< next >

また今年も早いもので12月となりました。

おかげさまで小生も今年で大殺界が終わります。来年は種子の年なので、文字通りいろんな意味で種まきをしていきたいと思えます。

早いですが、よいお年を。